

センター試験激励会



小雪の舞う1月12日（金）、センター試験に臨む8名の生徒たちの激励会を実施しました。まず初めに、城校長より、「残った時間は何かできるか。あと1日何かできるか考えてみてほしい。まず何より健康管理ですね。そして、その会場まで安全に行く手段を考える。私が受験の時は何をしたか思い出してみました。私は英単語でした。もし本番で出たら、と思ってやりました。皆さんもこれが不安だと思ふところをやってみて下さい。不安が少しでも解消して受験できたらよいと思います。」と激励の言葉がありました。

また、木田学年主任が、「1. 信じられる自分になれたか。これまで3年間いろいろ大変なことがあった中で、それらを乗り越えて今ここにいます。実際試験の最中は自分しかいません。“勝てる、できる”とセルフトークして、試験を受けてきて欲しい。2. 入試はいわば戦い。戦い方がある。最後まで諦めずにやり切ることが大事です。そしてこの頑張りが自分を支えてくれるものとなります。自分の力を出し切ったと言えれば自分の自信になります。最後まで頑張っていきましょう。」と激励しました。

進路を実現するため、全受験生が通過しなければならない第一の試験です。自己ベストを目標に、万全の準備でチャレンジしてきてください。健闘を祈ります！



最後に全員で天突き(点付き)体操！！



この日は前日からの雪で銀世界でした・・・